

# 広報 にいかっぷ

2015

7

No 591



全道一の生産量！  
ピーマンの収穫始まる

昨年、販売額が初めて5億円を超えた町特産のピーマンの収穫が今年も始まりました。収穫は、7月中旬にピークを迎え、11月頃まで続きます。

# 地方創生：雇用創出・地方で生活する 座談会② | ターン・Uターンの自営業者に聞く。 新冠に住んで思うこと、仕事をして考えること、まちの魅力など！

都会を出て地方で生活したい。生まれ育った地元に戻って生活したい。そのような声を良く聞きます。しかし、地方には仕事が無いという現実もあります。地方で生活していくためには、もちろん仕事が必要ですが、町内には、移住して自ら事業を始めた方がたくさ

んおり、また、最近では、親の店や牧場を継ぐというケースも増えてきています。今月の座談会では、町内で自営業を営む方々にお集まりいただき、仕事をする中で感じていることや、まちの魅力などについて意見交換を行いました。

座談会に参加していただいたのは、新冠町に移住し、これからカフェを始める井上さんと、新規就農で酪農をしている益子さん、農業後継者としてUターンした小野寺さんと、親の店を継ぎ、現在商工会青年部部長の橋本さんの4名で、ここに企画課職員2名が加わり、2時間の意見交換を行いました。

## 移住のきっかけ・まちの魅力

**職員** 井上さんは、8月から西泊津でカフェを始めるそうですが、なぜ新冠に移住先を選ばれたのですか？

**井上** 一番の理由は、自分も妻も馬が好きだったからです。妻は20年前から馬を見に新冠に通っていました。これまでは大阪でカフェを経営していましたが、カフェの経営だけを考えると、関西でお店を出す方が売り上げはいいのですが、何十年後かに店を辞めた後、そこに住み続けることを考えた時に、新冠に住みたい



**井上 貴司**  
いのうえ たかし  
・年齢：40歳  
・住所：西泊津  
・出身：山口県  
・仕事：カフェ「ささふら」経営  
・家族構成：妻との二人暮らし

と思いましたが、鉦路に移住した人と話しをした時、「仕事のことを考える前に、まず自分の好きなところに住むことが大事。自分の好きな風景に住み、そこで何をするか考えればいい」と言われて移住を決めました。

**小野寺** 「そこに住みたい」という理由で移住できる勇気がすごいですね。井上 町内で移住できる土地を探していた時に、今の西泊津の土地を紹介していただきました。本当に景色が良く、この景観が気に入ってすぐに決めました。

**職員** 益子さんは、約20年前に新冠にいられたそうですが、どのような経緯で移住されたのですか？

**益子** 元々は会社勤めでしたが、22歳の時に酪農従業員の募集

の時に酪農従業員の募集広告を見て、旧門別町の里平地区に引っ越してきました。趣味でバイクに乗っていたことや、ドラマの北の国からの影響もあり、北海道には漠然とした憧れがありました。最初は、北海道で一生暮らすとは思っていません



**小野寺 誠**  
おのでら まこと  
・年齢：32歳  
・住所：美宇  
・出身：新冠町  
・仕事：そ菜農家  
・家族構成：妻と子ども一人

んでしたが、仕事の関係でアメリカに研修に行ったり、メキシコで働いたりしているうちに、酪農をして生きたいと思うようになり、30歳の時に、新冠で酪農ヘルパーをしながら町内で就農先を探しました。その時は町内に就農したいという気持ちが強かったのですが、就農先を見つけることができず、十勝の方で就農できるという話しを聞き、新冠から離れることになりました。

しかし、いざ引っ越してみると、自分の想像していた状況とは違い、役場や農協なども酪農の新規就農に対し、あまり協力的ではなく、行き詰ってしまいました。

そして、自分が本当に住みたい場所はどこかを考えたとき、改めて新冠の魅力に気づかされ、新冠にもう一度戻ることを決め、その後、戻ってからは、トントン拍子に話しが進み、3カ月後くらいに就農の話しをもらい、翌年4月には今の場所に就

## 地方創生：雇用創出・地方で生活する



**益子 浩**  
ましこ ゆたか  
・年齢：42歳  
・住所：美宇  
・出身：茨城県  
・仕事：酪農経営  
・家族構成：妻と子ども二人

新規就農を希望する人たちが知れていますが、酪農や畑作といったイメージがあまりないと思います。酪農というイメージが強いですが、益子 今では、酪農地帯でも人手不足

**橋本** 酪農というイメージが強いですが、益子 今では、酪農地帯でも人手不足

新規就農を希望する人たちは、ゆつくりとした田舎暮らしを楽しみたいと考えている人がたくさんいて、そういう人は、億単位の資金をつぎ込んで必死に働くことを望んでいるのではなく、20〜30頭規模でもいいので、のんびり暮らしながら生活したいと考えています。また、自分は、単純に飼育頭数が増えれば収入が上がるという考えは持ってなく、自分の牧場も小規模で

農することができました。本当にタイミングが良かったと思います。

**職員** 新冠の魅力とは何ですか？

**益子** 新冠は、他の町と比べてよそ者に優しいと思います。戦後の開拓者が多く、しかも、その開拓者たちがまだ健在なので、新しく入って来る人に対して、よそ者という感覚を持たないのかもしれない。とにかく、よそ者が入りやすいまちだと思います。

**橋本** 新冠の魅力は「人」ですか？

**益子** 自分は完全に「人」でした。新規就農について

**橋本** 新規就農は、移住するとすぐに始められるのですか？

**益子** 就農者を増やすには、今後離農していく農家を把握するというのも、ポイントの一つだと思います。農家は定年が無いことで、ぎりぎりまで働いて、突然辞めてしまう人が多く、自分も酪農家になりその気持ちも理解できるのですが、それだと断ち切れてしまいますよね。新規就農者や子どもたちが計画的に引き継いでいくことを考えることも大事かと思っています。

**益子** 実は、有志が集まり「一度来て！観て！新冠」という新規就農希望者のイベントを企画して、今年で4年目になります。実行委員には、自分も含め、新冠で就農した人や農業支援員がいるのですが、そのツアーの参加者が昨年は0人で、今年もまだ申し込みがない状況です。今日、皆さんと話しをしながら、新しいアイデアをもらいたいです。井上 自分は大阪で開かれていた「新・農業人フェア」で平取町と新ひだか町を知りました。会場には本場に多くの来場者がいて、地方に興味を持っている人がたくさんいることを知りました。



**橋本 貴美**  
はしもと たかよし  
・年齢：37歳  
・住所：北星町  
・出身：新冠町  
・仕事：セイコーマート店長  
・家族構成：妻と子ども三人

で、新規就農者を探しているのですが、まともに対抗しても難しい状況です。先日、清水町に行ったのですが、道東では大規模経営の農家が多く、100頭前後の牛を飼っているそうです。我が家は二十数頭しかいないので、すごい違いですね。しかし、最初から広大な土地と100頭前後の牛を飼うとすると、億単位の資金が必要になるので、なかなか就農するのが難しいとの話しでした。

すが、小規模でもそれなりに運営はできるし、資金の償還をきちんと進めることができると思います。そんなことから、ここ新冠だからできる酪農スタイルがあるのではないかと思います。

借金や仕事に追われるのではなく、子どもと遊びながら自分の趣味を楽しむような生活を、新冠では実現できるのではないかと思います。

**小野寺** そんな時間をもてるのが、自営業の醍醐味でもありますよね。あと、仕事をして、途中で規模を大きくしたくなれば、その時に増やしていくこともできますしね。



**農業後継について**

**職員** 小野寺さんは、新冠での新しい生活はどうですか？

**小野寺** 生活は一変しました。会社員時代は、昼間は外仕事で夜は事務処理をするという生活でしたが、今は、太陽が昇れば外で作業をして、汗を流すという毎日で、体は使いますが心地いいです。

**職員** ご両親とは、いつ頃仕事を継ぐかという話しをしたりしますか？

**小野寺** 2年くらいすると親が定年になるので、その時に継ぐ予定です。

そもそも、親があと2・3年で農家をやめるとい話しをしていて、自分が継がないのであれば、他の就農者を探すということでした。

僕も測量の仕事しながら、今後のことを考えていた時期で、農家の仕事も好きだったので、新冠に帰って仕事を継ぐことを決めました。

**益子** 経営がいいと、継ぎやすい感じがしますし、やはり、経営が厳しいと継ぐのが難しいですね。

**橋本** 同じような問題が、自分たちにも当てはまります。自営業をしている人たちは、同じ問題を抱えていますね。

**市街地・山間部の生活について**

**益子** 自分たちはよく、市街地に行きますが、市街地の人はあまり山間部に来ることがないですね。

**橋本** 道路や家はわかりませんが、目的がないと行くことがないですね。

**益子** 最近、市街地に住む人たちに、山間部の生活状況を知ってもらうことも必要だと感じています。

自分たちの住むところは、携帯の電波やネット環境が悪いところがありますが、そういうのは、なかなか理解できないですね。自分は少しでも地域と山間部の格差を小さくしたいと思っています。

**橋本** 正直、自分も理解できていない

ところはありません。

光回線の話も、仮に、町の全体の予算が100だとして、その内の20をそこに充てるのであれば、もつたいないと考えてしまいます。

それであれば、認定子ども園などで子どもにお金を使う方がいいのではないかと思います。

**益子** 自分自身は、そこまでネットに依存した生活をしていないですが、おそらくこれからは、教育のことを考えても必要だと思います。



**井上** 現在は、情報発信は間違いなくネットが主流ですからね。

**益子** これからも何も変わらないとする、30年40年後の自分たちの集落はどうなっているか心配になります。

もしかしたら、50年後か100年後には、原生林に戻ってしまうのではないかと考えてしまいます。

自分は、携帯の電波状況やネット環境が良くなり、山間部に新しい人が住むことになれば、それは安い投資のような気がします。

**橋本** 携帯電話の電波状況が良くなることで、住む人が増えたり、新規就農者が増えたりしますか？

**井上** 自分の感覚的には、今はネット環境はあつて当たり前前で、電気や水

たいし、食べたいですね。  
**橋本** 新冠でピーマンをたくさん作っている人も、普通にお店で購入するよりも、高知県産だったりするかもしれないですね。(笑)

**小野寺** 地場の新鮮な野菜などが買えないということは、地域的なメリツトが見えづらいですね。

**井上** カフェで地場産の美味しいものを提供しようとしても、定期的に食材を仕入れるのは、かなりハードルが高いと感じています。

**橋本** 地場のものに接する機会が少ないことで、同じ地域に住んでいても、地域の魅力を十分に知らないのかもしれないですね。

**小野寺** そういう意味でも、地域的にどこかで線が引かれてしまっている気がします。

**益子** 私たちも、もっとアピールして、自分たちの状況や山間部の魅力を知ってもらう必要がありますね。

**最後に**  
**橋本** 一昨年、商工会青年部は、宮城県山元町で開かれた復興支援を目的としたお祭りに参加させてもらいました。もし同じような企画に、農家の皆さんと一緒に参加することができたら面白いですね。

農家さんは、原料を持っていますからそれを活用し、青年部はそれを販売するといった方法で、お互いが協力して得意分野を活かせたら強み

**最後に**

参加者の皆さんには、2時間に渡り、皆さんの話しを聞かせていただきました。ご協力いただき、どうもありがとうございました。

でも、現実的には、酪農などをしている人は、まとまった休みが取れないという問題もありますね。何ごともやらないと動いて行かないので、まずは、動いてみる、やってみることが大事だと思います。

**職員** 商工会や農業者などのつながりはありますが、横のつながりはあまりないので、それぞれが連携しているといいですね。

**橋本** 交流することは大事ですよね。お互いの顔を知らないのと頼めないし、前にも進まないの、お互いを知るために、情報交換という飲み会ができた方がいいですね。また、今回のテーマでもある地方創生についても、「オール新冠」で考えていく必要がありますね。



道と同じ扱いだと思っています。  
**橋本** ネット環境もライブラインの一つという考え方なんです。

**情報の発信について**  
**井上** 今は自分から発信しないと、人は集まりません。お客さんは、どこかに行く時に、まずネットで検索をします。そこで検索にヒットしないということは、そこに存在しないということになります。

**橋本** インターネットは、外から人を呼び込むためには、今は必須なんです。

**職員** 最近は移住者も多く、町外の人から町内業者の情報を知りたくても、自社ホームページ（HP）を持っていないので、調べることができないという話しを聞きます。ネット検索ができず、また、移住者は地域でも知り合いが少ないことから、結局は、町外に仕事を依頼してしまうこともあるそうです。

自ら情報発信できると、状況は変わってくるかもしれないですね。  
**井上** 僕の店は、妻がウェブデザインということもあり、最初に自分たちでHPを制作しました。

**橋本** HPは開設するにも、維持するにもお金がかかりますよね。町のPRにもなると考えれば、HPの補助制度などがあるといいかもしれませんね。  
**井上** 町内にはフェイスブックをやっ

ている人は多くいますが、HPを持つている会社などは、少ないように感じます。

ネット社会が進み、ライバルが北海道内や全国に無限にいる時代なので、そこでどうアピールするかというところが、勝負になりますよね。

**橋本** 自分はアナログ派なので、対面販売で勝負したいのですが、もう無理ですか？

**井上** 難しいと思います。(笑)  
**職員** 先日、地方創生に関する講演を聞いたのですが「これからは地産地消だけでは経営は成り立たない。人口が減少する中、地産地消だけでは共倒れになってしまうので、地産外消も大事で、いかに町外で消費してもらいかを考えることが重要で」という話しをしていました。

そう考えるとやはり町外に向けての情報発信は、重要になりますね。

**野菜などの地場産品について**  
**職員** 最近では、地元野菜を販売する、軽トラ市があります。

ですが、市街地に住んでいる人は、なかなか町内で作られた新鮮な野菜を買うことができないという話しを聞きますね。

**井上** 観光客の視点で見ると、やはり地場のものは魅力があるので、買



# 議 会

## - 第2回定例会 -

6月16日に招集された第2回定例町議会は、22日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では、町長、教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告についてお知らせします。

### 町長行政報告

#### 1 新冠町総合教育会議の設置

平成27年4月1日施行の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」による「新教育委員会制度」は、教育委員長と教育長を一本化した新教育長を置き、町長が教育長を議会の同意を得て任命し、任期を3年とすること、また、町長が主催し、町長と教育委員会が協議・調整する場として「総合教育会議」を設置すること、また、町長は、総合教育会議において、  
①教育に関する総合的な施策の大綱を策定  
②教育の条件整備など重点的に講ずべき施策  
③児童、生徒等の生命・身体の保護

等緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整することとされており、これにより、今回の改正において、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、  
①教育行政における責任体制の明確化  
②迅速な危機管理体制の構築  
③地域の民意を代表する町長との連携の強化  
など教育委員会制度の抜本的な改革が行われております。  
「新教育委員会制度」におきましては、現教育長の任期が満了するまでの間、現行の制度を運用することとされており、但し、「総合教育会議の設置」及び「大綱の策定」につきましては、本年度から適用されていることから、6月4日「第1回新冠町総合教育会議」を開催し、「総合教育会議の設置要綱」及び「大綱」について協議決定いたしました。

#### 2 日高食肉流通センターの操業開始

日高食肉流通センターについては、去る5月15日、関係者に対する施設の内覧会と合わせ、竣工式及び落成祝賀会が開催され、5月20日から操業を開始したというところであります。操業当初の処理頭数は、1日100頭程度から開始し、徐々に頭数を増やして、年内には計画している1日750頭まで増頭する見込みであるということです。

また、操業開始時の従業員数は、73名（内町内採用17名）で、雇用条

件で区分すると、正社員35名（内町内採用9名）、契約社員10名（内町内採用1名）、パート社員28名（内町内採用7名）となっております。

この他、外部委託派遣社員14名、食肉検査員（道職員）11名、日本食肉格付協会職員1名も加わり、施設内に常駐する関係者は総体で99名となっており、今後、処理頭数の増頭に伴い、外部委託派遣社員などの人員も増加する予定にあるというところであります。

株式会社日高食肉センターについては、地域の活力と経済を牽引する企業として、町民の期待に応えるべく事業が展開されるものと考えておりますが、私も取締役に加わりましたので、地元企業として地域に根ざし、発展・貢献するよう努めて参りますので、一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。



内覧会の様子

#### 3 新冠町コミュニティバス

「メロディー号」の運行状況  
本年3月31日をもって道南バス泉線を廃止し、4月1日から新たに運行を開始したコミュニティバス「メロディー号」の1カ月間における利用状況について、ご報告申し上げます。

区分	区 分		利用人数など
	コミュニティ便	和陽岸線	
朝第1便・登校向け	1日平均30・5人	1日平均201人↓347人	73%増
夕第2便・帰宅16時	1日平均2・6人	月平均236人↓257人	9%増
夕第3便・帰宅18時	1日平均4・1人	月平均120人↓291人	143%増
追加便・静内駅発	1日平均4・4人	1日平均2.8人	
通学通勤便	1日平均4.8人	1日平均2.8人	
医療送迎便	1日平均4.8人	1日平均2.8人	

一般コミュニティ便については、旧健康推進バスの運行ルートを基本として、各地区週2日だったものを週4日に増やし運行しております。

また、新冠く静内間の運行は、車両2人乗り1台で計画いたしました。が、定員を超過する状況となったことから、車両を追加し2台体制による運行に変更しております。

また、下校に対応する便は、道南バスの定期券で通学する生徒を考慮し、新たに静内駅発18時台を1便追加し運行しております。

### 教育長行政報告

#### 1 教育委員の活動について

今年度から教育委員会制度が改正され、第1回総合教育会議が6月4日に開催され教育委員が参加し町長と協議を致しました。

また、5月20日には管内の新築学校の視察研修を実施しております。

#### 2 学校教育の推進について

漢字検定、英語検定の検定料半額を補助する各種検定料助成金交付事業について本年度も引続き実施いたします。

新冠中学校生徒が、自転車に接触され怪我を負いました。すぐに自転車の乗り方、交通安全指導を行っております。

小一プロブレム、中一ギャップの対応として、幼小中の連携した組織を立ち上げ、これまで以上に連携強化を図ります。

また、6月6日、朝日小学校では創立100周年記念大運動会が盛大に開催されました。

今後100周年を記念した事業が多数行われますので、ぜひとも、ご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

#### 3 ド・レ・ミの教育保育について

ド・レ・ミの園児数が園全体の定員には達していないものの、0から2歳児の入園数が増え、1歳児につ

いては定員を超えている状況であり、職員配置、教室の見直しにより対応しております。

6月1日には、レ・コードパークにおいて乗馬連盟の協力をいただき乗馬体験を行っております。



こども園の1歳児の昼食風景

#### 4 社会教育の推進について

本年度は社会教育中期計画の策定年度となっており、計画策定委員会を組織いたしました。

青少年の取組として、放課後子ども教室の登録人数は、5月現在で、新冠小学校が159名、朝日小学校が49名となっております。共働き家庭の増加に伴い、福祉的な視点での対応に不足を感じることもあることから、役員関係課と協議を始めたところであり、

図書プラザの取り組みとして、読書記録手帳を手作りし、5月1日から配付しております。

最後に、社会教育関係団体の総会が開催され、社会教育の推進と「生き生きふるさと教育」の具現化に向け、協力をお願いいたしました。

【詳細につきましては「教育委員会」だよりにおいて掲載いたします。】

## 三宅ことさん

### 100歳おめでと〜いございます



6月1日、特別養護老人ホーム恵寿荘で、5月30日に100歳の誕生日を迎えた三宅ことさんに、小竹町長から長寿祝金が贈呈されました。三宅さんは、大正4年に生まれ、結婚後は美宇で農家を営みました。現在は、孫10名、ひ孫22名、やしゃごが4名おり、この日は孫からお祝いの花束を受け取りました。

## 4年目の軽トラ市がスタート

### 今年も毎週土曜日に開催



6月6日、今年で4年目となった新冠町観光協会主催の軽トラ市が開かれました。初日となったこの日は、新鮮な野菜のほかにも、手作り工房ミルトのお菓子やひだか漁協の海産物も販売され、いつもに増して多くの来場者が買い物に訪れました。軽トラ市は、10月末まで毎週土曜日にレ・コード館前で開かれています。

## 町民乗馬の集い

### 6頭のサラブレッドは大忙し



6月7日、レ・コードパークで新冠町乗馬連盟主催の町民乗馬の集いが開かれ、135名の親子が、乗馬や人参の餌やりを体験しました。これまでは、10月に行われていましたが、今年は天候の悪い6月に行われました。当日は、たくさんの子どもたちが長い順番待ちの行列を作り、何度も乗馬を楽しんでいました。

## 元気になって、帰ってきてね!

### 比宇川でヤマメの稚魚を放流



6月20日、比宇川流域環境保全会主催のヤマメの稚魚の放流が行われ、地域の子どもや親子サークルのメンバーなど55名が参加しました。子どもたちは、バケツに入った稚魚を丁寧に川に放した後、全身びしょ濡れになり川遊びをしました。その後は、川岸のゴミ拾いを行い、全員で昼食を食べて終了となりました。

## 朝日小学校

### 創立100周年大運動会



6月6日、今年で創立100周年を迎えた新冠町立朝日小学校で、最初の記念行事となる運動会を開きました。当日は、肌寒いあいにくの天気となりましたが、例年行われている種目の他に、揃いの記念Tシャツを着ての写真撮影や学校の歴史についてのO×クイズなどが行われ、会場に集まった保護者や地域の関係者も一体となって、楽しいひと時を過ごしました。

朝日小学校では、今年度は他にも各種記念行事が予定されており、11月には記念祝賀会も開かれることになっていきます。

# ま ち の 話 題

あれこれ

## イベント盛りだくさん

### レ・コード館誕生祭

6月6日、レ・コード館は18回目の誕生日を迎え、この日は、ロビーコンサートや館内の見学ツアーなど、一日を通して、イベントが行われ、たくさんの来場者でにぎわいました。

館内では、レコードの歴史が展示された見学コースやレコードホールなどが無料で開放されたほか、通常は入ることのできない、町民ホールの天井裏などを回るツアーが行われました。

また、午後から、ヴァイオリニスト瀧本志保さん率いるラテンジャズバンドのコンサートも開催されました。



ドのコンサートや、江田真姫子さんによる声楽コンサート、レ・コード館ジュニアジャズバンドによる迫力の演奏も行われました。

## 国際ロータリークラブ

### インターアクト年次大会開催



6月21日、ロータリークラブが主催する「インターアクト年次大会」に参加した高校生121名が、ほろしり乗馬クラブに集まり、場外馬場での乗馬を楽しみました。

この大会は、同クラブが地域社会での奉仕活動について考えてもらう集いを毎年開いているもので、今年は20・21日に、新冠町と新ひだか町を会場に行われました。

## 日頃の練習の成果はいかに?!

### 老人クラブ連合会パークゴルフ大会



6月23日、新冠町老人クラブ連合会が主催するパークゴルフ大会が開かれ、45名の選手が参加しました。

大会は、健康増進と会員の交流を目的に毎年開かれていた大会で、優勝者は、男性の部が宇北星町の大福光義さん、女性の部が宇本町の佐藤時枝さんでした。上位入賞者は、日高管内の老連の大会に新冠代表として出場します。

## 育児サークル キンダーハウス

### 野菜ソムリエ講座を開催



6月24日、新冠町民センターで、キンダーハウスが主催する野菜ソムリエ講座が開かれ、野菜ソムリエの資格を持つ宇古岸の泉澤碧さんが、地場産野菜の特徴や新鮮野菜の選び方などについて説明しました。参加した親子は、日常的に食べている野菜の素朴な疑問や保存方法、野菜嫌いな子ども向けの料理のレシピなどについて相談していました。

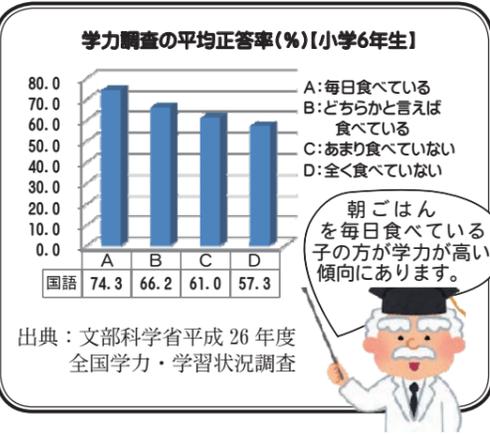
## おうるの郷大運動会

### 地域住民も参加しての運動会



6月24日、おうるの郷体育館で施設利用者と地域住民が参加しての運動会が開かれ、紐を使った100m競争やボーリング大会、職員の綱引きなどで盛り上がりしました。

これは、旧東川小学校の時のように、地域の人も参加する運動会を開きたいと企画されたもので、当日は、利用者と住民が一緒になり、楽しい時間を過ごしました。



＜町管理栄養士がすすめる、お手軽朝ごはんレシピ＞

●ツナとオクラのスクランブルエッグ丼 材料（2人分）

- ・卵2個 ・ツナ缶（油漬け）小1個
- ・オクラ（小口切）2本 ・ごはん2膳
- ・しょうゆ大さじ1 ・のりやごま適量

作り方

- ①フライパンにツナの油を適量熱し、スクランブルエッグを作る。
- ②軽く油をきったツナ、オクラ、しょうゆを混ぜ合わせておく。
- ③ごはんを盛り、①②をのせ、のりやごまなどを散らせばできあがり。

※おみそ汁や果物などを添えると、栄養価がアップ！



**はじめよう！朝ごはん習慣**  
 【朝ごはんを食べて学力・体力・気力UP！】  
 子どもたちの健やかな成長には、規則正しい生活習慣が大切です。  
 「朝ごはん」もそのひとつ。脳のエネルギー源は、ご飯などの炭水化物が分解されてできるブドウ糖です。ブドウ糖は体内に大量に蓄えておくことができず、すぐに不足してしまいます。また、私たちの体は寝ている間もエネルギーを使っているので、朝起きたときには、脳も体もエネルギーが不足した状態になっています。  
 そのため、朝ごはんはブドウ糖をはじめと

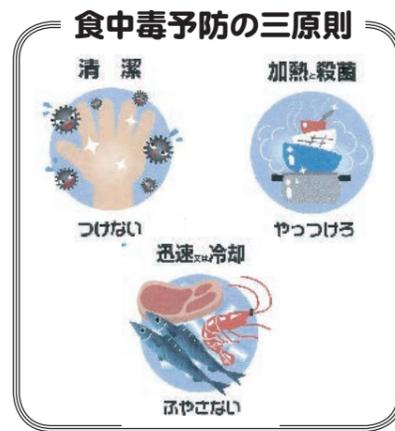
●問い合わせ先  
 保健福祉課保健福祉グループ健康推進係  
 ☎0146・47・2113

めざせ！

**N** 新冠  
**K** 健康  
**P** プロジェクト

【朝ごはんを食べて肥満予防】  
 「肥満が気になるから」と、朝ごはんを抜いている人はいませんか？  
 実は、朝ごはんを食べずに1日2回の食生活にすると、「栄養が足りない！」と感じた体は、脂肪をためようとして肝臓で中性脂肪やコレステロールを合成します。合成が進むと、体脂肪が蓄積されて肥満や脂質異常症の原因のひとつとなり、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の危険性が高まってしまいます。  
 規則正しく1日3食きちんと食べることが肥満予防の秘訣なのです。

★食中毒予防の基本★  
 ◇細菌をつけない  
 生肉や調理器具はよく洗い、台所も衛生的な状態を保つようにしましょう。食材には細菌がついていることが多くあります。細菌を他の食品にうつさないために、包丁やまな板は食材ごとに使い分けるようにしましょう。  
 ◇細菌を増やさない  
 細菌を増やさないために、買い物後は早く帰り、食品を適切に保存する必要があります。  
 料理は調理してから2時間以内には食べ、残ったものは素早く冷まして冷蔵庫などで保存しましょう。時間が経過したものは思い切って処分することも大切です。



●問い合わせ  
 保健福祉課保健福祉グループ健康推進係  
 ☎0146・47・2113

けんこうガイド

安全な食生活のために  
 ～食中毒予防～

だんだんと暖かくなり、食中毒が起りやすい季節がやってきました。食中毒は1年を通して発生していますが、特に初夏から秋口にかけて多発しています。家庭で起こる食中毒では食品の室温での放置、手や調理器具の不衛生など、ちょっとした不注意や油断によるものが多くあります。  
 今回は、食中毒予防の基本について確認し、安全な食事がとれるようにしていきます。

◇細菌をやっつける  
 75℃以上、1分間以上の加熱でほとんどの細菌をやっつけることができます。中までしっかりと火が通っていることを確認してから食べると安心です。生肉を扱うパーベキューでは調理時にも食べる時も特に気をつけましょう。  
 ◇プラス健康管理  
 食中毒が発生した時に、同じものを食べても全ての人が同じように食中毒を発症するわけではありません。発症はその人の抵抗力や健康状態にも関係しています。日ごろから規則正しい食事、十分な睡眠など健康的な生活を心がけておきましょう。

介護ワンポイントアドバイス ①58

「高齢者ニーズ調査の結果③」  
 介護支援係からのお知らせ



先月に引き続き、昨年8月に実施した「高齢者ニーズ調査」の結果をお知らせします。

【質問項目③ 閉じこもりについて】

外出の頻度や移動手段についてお聞きしました。  
 足腰の痛みや病気などの身体的な問題が理由で5人に1人が外出を控えています。また、移動手段は自動車が多い結果となりました。

移動手段が自動車と答えた方は、山間部に住む方も多く、今後、さらに高齢となり運転ができなくなった場合に、移動手段が無くなる可能性があることから、早めに、コミュニティバス（メロディー号）の活用や山間部からの住み替えを考える必要があります。

【質問項目④ 転倒防止について】

1年間での転倒の有無や、転倒への不安についてお聞きしました。  
 約半数の方が転倒に対する不安を感じており、4人に1人が1年以内に転んだことがあると答えました。  
 介護予防教室などで、下肢筋力向上のための運動など、転倒予防の取り組みを進めていきます。

●保健福祉課保健福祉グループ介護支援係  
 0146・47・2113（直通）

介護のことは、お気軽にご相談ください。  
 介護支援係 仙波 明子

8月		7月		月日	時間	事業名	場所
5日(水)	10時00分～12時00分	お喜楽おたっしや塾	保健センター	13日(月)	10時00分～11時30分	脳元気アップ教室	朝日農村環境改善センター
4日(火)	18時30分～20時00分	からだリセット講座	保健センター	13日(月)	13時00分～15時00分	フッ素塗布	保健センター
1日(土)	9時30分～14時00分	おやこの楽しい料理教室	保健センター	15日(水)	10時00分～12時00分	お喜楽おたっしや塾	保健センター
31日(金)	13時30分～15時00分	脳元気アップ教室	共栄生活館	15日(水)	10時00分～12時00分	お喜楽おたっしや塾	保健センター
29日(水)	10時00分～12時00分	お喜楽おたっしや塾	保健センター	22日(水)	10時00分～12時00分	お喜楽おたっしや塾	保健センター
28日(火)	9時45分～13時00分	健康診査 1歳6ヶ月・3歳児健康診査	保健センター	24日(金)	10時00分～11時30分	脳元気アップ教室	泊津生活館
27日(月)	18時30分～20時00分	からだリセット講座	保健センター	24日(金)	13時00分～15時00分	脳元気アップ教室	泉生活館
25日(土)	10時00分～11時30分	脳元気アップ教室	太陽開拓婦人ホーム	25日(土)	④13時30分～ ③12時30分～ ②12時00分～ ①8時30分～	婦人科検診	保健センター

## 「臨時福祉給付金」・「子育て世帯臨時特例給付金」のお知らせ

新冠町では、7月1日から10月1日まで両給付金の受付を行っています。期限までに申請がない場合は給付金をもらうことができなくなりますので、対象となる方は必ず申請して下さい。

### ■子育て世帯臨時特例給付金

対象者：平成27年度6月分の児童手当の支給対象者



### ■臨時福祉給付金

対象者：平成27年度分の町民税が課税されていない方で課税されている方に扶養されていない方。なお、1月1日時点で生活保護法の被保護者の方は対象となりません。

※自分が対象となるか分からない方は、役場町民生活課までお問い合わせください。

### ●問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ社会係 ☎0146・47・2112

# 第十九回 ふるさと祭り

宵宮祭

七月十八日

宵宮祭

- ◆ステージ催し物
  - 新冠判官大歌舞演舞 (午後六時十分から)
  - 向井成一郎ショー (午後六時四十五分から)
- ◆駅前広場催し物
  - ふるさと露店 (全日)
  - どろカーン (午後七時から)
  - 和牛肉販売 (午後五時三十分から)

本祭

七月十九日

本祭

- ◆ステージ催し物
  - 新冠判官大歌舞演舞 (午前九時から)
  - 子供みこし (午後二時から)
  - 冠甲ラスパンド演奏 (午後二時から)
  - カビドリフラサークル (午後六時から)
- ◆駅前広場催し物
  - ふるさと露店 (全日)
  - パンジーシャワー (午後二時から)
  - 和牛肉販売・どろカーン (午後五時三十分から)

新冠町民生活課 町民生活グループ社会係 ☎0146・47・2112

# 役場からのお知らせ

## — Niikappu Town Office Information —

### 「国民年金保険料免除手続き」のお知らせ

**★保険料免除制度**  
 経済的な理由などで保険料の納付が困難な場合、本人と配偶者、世帯主の前年所得を審査し、全額または一部を免除する制度です。失業された方は、離職票や雇用保険受給資格者証を添付すれば、その方の前年所得を0円として審査する特例もあります。  
 ≪全額免除の所得目安≫  
 {(扶養親族の数+1) × 35万円} + 22万円

**★若年者納付猶予制度**  
 本人が30歳未満の場合、世帯主の前年所得にかかわらず、本人と配偶者の前年所得を審査し、全額を猶予する制度です。  
 ≪全額猶予の所得目安≫ 全額免除と同じ所得基準

**★平成27年度分免除期間**  
 ●平成27年7月～平成28年6月  
 ●※過去2年までさかのぼって申請できます。  
 ●例)平成27年11月に申請手続きをする場合  
 ●平成27年7月分～平成28年6月分の申請が可能。  
 ●さかのぼって申請する場合は、平成25年10月分から申請ができますが、平成25年9月分以前は時効により申請できません。

**●問い合わせ先**  
 ●町民生活課  
 ●町民生活グループ社会係  
 ●☎0146・47・2112



### 子ども医療費受給者証の更新手続きがはじまります！

平成27年8月診療分から、子ども医療費助成の現物給付化に伴い、受給者証の公費番号が変更となりますので、更新時に交付します受給者証をお使いください。

現在お持ちの受給者証は、平成27年8月以降、使用できなくなりますのでご注意ください。

1 受給者証の記載内容の変更点について  
 公費番号が次のとおり変更となります。

7月31日まで	8月1日から
【北-193】	【90011933】
	【91011932】
	【92011931】

2 受給者証の内容変更について  
 子ども医療費の現物給付助成対象については、現在は日高管内と苫小牧市、札幌市内の一部の医療機関となっておりますが、平成27年8月以降は、道内全ての医療機関に拡大します。  
 これまでは、管外で受診されたときに、一時立替をいただき領収書などを役場窓口までお持ちいただきましたが、平成27年8月診療分からは、立替が不要になり、医療機関での支払も不要になります。  
 ●なお、入院時食事負担額については、これまでどおり自己負担となります。

3 使用上の注意点  
 ●お子さんが新冠町外へ転出した場合は、有効期間の有無に関わらず受給資格が無くなります。  
 ●資格が無いにも関わらず、受給者証を病院の窓口などで使用した場合には、後日、助成額分の金額を返納していただくこととなりますので、ご注意ください。  
 ●なお、7月下旬より順次、更新手続きを受付いたします。詳しくは、後日、対象者に郵送されます更新手続きをご覧ください。

**●問い合わせ先**  
 ●保健福祉課保健福祉グループ医療給付係 ☎0146・47・2113



# お知らせコーナー

## 年金個人情報流出を口実にした「詐欺」に注意

日本年金機構において、外部からの不正アクセスにより個人情報の流出が判明しました。ご自宅や職場などに日本年金機構や機構の職員などを名乗る電話がかかってきたら、迷わずにお電話ください。

●お問い合わせ・ご連絡先  
日本年金機構専用電話窓口  
☎0120・818・211  
静内警察署  
☎0146・43・0110

## 今夏の節電のお願い

この夏におきましては、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備力は確保できている見通しです。

しかしながら、需給見通しには、ご家庭や企業における節電の定着分を織り込んでおりませんので、皆さまには、引き続き無理のない範囲での節電に、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ☆節電をお願いしたい期間と時間

・期間 7月1日～9月30日  
・時間 平日9時～20時

※各家庭におきましては、夕方18時から20時までの時間帯で電気の使用量が増えることから、節電のご協力をお願いします。

●お問い合わせ先  
ほくでん  
☎011・251・1111

## 北海道地域防災マスタ―認定研修会

北海道では、防災に対する心構えなどを多くの方に知っていただくため、ボランティアとして地域の防災活動に取り組む、災害時には地域の防災リーダーとして活躍いただく「北海道地域防災マスタ―」を募集しております。

○開催内容と募集期間  
旭川市会場  
・場所 上川総合振興局  
・日時 9月5日  
・募集 6月19日～7月31日

## 帯広市会場

・場所 十勝総合振興局  
・日時 10月24日  
・募集 8月19日～9月30日

置戸町会場  
・場所 置戸町中央公民館  
・日時 12月12日  
・募集 9月25日～11月6日  
○申込方法  
応募用紙に必要事項を記入し申し込み下さい。

●ご予約・お問い合わせ先  
北海道総務部危機対策局  
危機対策課防災グループ  
☎011・204・5008

## 文芸にいかつぷ作品募集

総合文芸誌「文芸にいかつぷ第33号」の作品を募集します。

・作品種別  
創作、評論、随筆、紀行文、詩、短歌、俳句、川柳で、自作未発表作品。写真は2枚まで。  
・応募資格  
町民と町内居住歴のある方。  
・投稿規定  
題名、氏名(ペンネーム)を明記。  
・応募方法

提出先 レ・コード館図書プラザ  
締切り 9月30日  
・審査  
掲載については、編集委員で協議のうえ、決定します。

●お問い合わせ先  
字北星町 大下 謙二  
☎0146・47・3052

## 熱中症予防のために

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、体温調整の機能が低下し、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく、室内でも何もしないときでも発症し、死亡する場合もあります。

熱中症について、正しい知識を身につけましょう。  
熱中症予防のポイント  
室内では  
・扇風機などで温度を調整  
・遮光カーテンやすだれの利用  
外出時には  
・日傘や帽子の着用  
・日陰の利用、こまめな休憩  
体への蓄積を避けるために  
・通気性のよい衣服の着用

・保冷剤や水で体を冷やす  
・こまめに水分を補給  
**熱中症の症状**  
・立ちくらみ・手足のしびれ  
・めまい・頭痛・吐き気・おう吐  
・倦怠感・虚脱感・意識消失  
・けいれん・体が熱いなど

●お問い合わせ先  
静内地域保健室  
☎0146・42・0521

## 家畜商講習会のお知らせ

家畜商免許の申請をするには、事前に家畜商講習会を受講しなければなりません。

家畜商講習会は、家畜商の取引について法律や技術的知識を深め、取引に関する事故を防止し、家畜商の信用を高めることを目的として開催します。

・日時 11月25日～26日  
9時～17時

・場所 北海道庁別館B1階  
大会議室

・内容  
札幌市中央区北3西7

①家畜の取引に関する法令  
②家畜の悪癖、機能障害他  
③家畜の品種と特徴  
・願書提出先 役場産業課  
・願書提出期限 9月25日

受講願書の提出方法と留意事項については、直接、お問い合わせください。

●お問い合わせ先  
産業振興部農務課生産振興係  
☎0146・22・9344

## 静内駐屯地からのお知らせ

静内駐屯地創設51周年・第7高射特科連隊創設34周年記念行事

## まつかわ資源保護のお願い

まつかわは、カレイ類の中でも最上とされる高級魚ですが、近年は、漁獲量が激減したため「幻の魚」と呼ばれています。

このため、平成18年8月から資源回復を目的に、函館市からえりも町までの太平洋海域では、海区漁業調整委員会

指示が発動され「全長35cm未満のまつかわを採捕した場合は、漁業者も釣り人も速やかに海中に戻さなければいけない」となっておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

## ひだか弁護士相談センター

○センター開設日  
7月15日(水)・22日(水)  
27日(月)・29日(水)  
8月13日(月)・5日(水)  
10日(月)・12日(水)

※必ず事前にご予約ください。  
●ご予約・お問い合わせ先  
ひだか弁護士相談センター  
☎0146・42・8373

## ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

- まちづくりに役立ててと  
☆サンピック株 (1,000,000円)
- 特別養護老人ホーム恵寿荘に役立ててと  
☆高橋 満郎 (ふき13kg)  
☆高月 カヅエ (きゅうり8kg)  
☆葛野 和夫 (古布1袋)  
☆斉藤 艶子 (古布1袋)  
☆藤原 則行 (古布1袋)  
☆高畑 久子 (理容用イス1台)  
☆ボランティアグループちよぼら (カット布7袋)  
☆櫻田 重一 (電動ベッド、ポータブルトイレ各1台)
- 国保診療所に役立ててと  
☆渡邊 幸子 (古布1袋)
- 新冠町社会福祉協議会へ  
●福祉事業に役立てて  
☆山藤 恭子 (古布1袋)  
☆渡邊 恵美子 (古布4袋)  
☆しずないフォーク村 (12,000円)
- 香典返しに代えて  
☆浅野 ノブ (50,000円)  
☆守矢 正嗣 (30,000円)

スライダルフラワー スタンド花 アレンジメント

# フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878  
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町 19-18  
アレンジ教室開催中!

夏の新規会員  
ご紹介キャンペーン  
実施中  
詳しくはお電話で!!

日専連ジェミス  
新ひだか支店  
☎0146-42-2000

すべての相談の相談料が  
あなたの  
悩みに  
**無料に  
なりました。**

コタエを出します

相談予約ダイヤル **0146-42-8373**  
平日10:00～18:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

《みんな集まれ!夏のお楽しみイベント》

毎年恒例の夏休み限定イベントを開催!!  
小学6年生までのお子様を対象に素敵な景品が当たるクジを行いますので、ご来店をお待ちしています♪

手作り工房ミルト 新冠町本町 110-28  
TEL・FAX 47-2885

OA・文具・家具・カーテン

株式会社  
リバティーはしもと  
Liberty Hashimoto

TEL(45)-7021 FAX(45)-7022  
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ  
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠  
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)-2820

ココロも満タンに  
コスモ石油

新和SS (47)-5011 新冠SS (47)-3830

株式会社 伊藤商会

## ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)

\* 借金・クレジットの返済 \* 多重債務 \* 交通事故 \* 離婚  
\* 相続・遺言 \* 家賃滞納・不動産 \* 悪徳商法 など

借金・交通事故については、初回相談無料です。 ☎(0146) 43-1206  
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階 (エクリプスホテル静内向かい)



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。  
夜8時まで開館しています。

今月の一冊



最強！涼野菜レシピ

河出書房新社

幸井 俊高監修 / 検見崎 聡 料理

野菜は「食べる薬」。からだの中に溜まった「余分な熱」を取り除き、疲れを取ってくれるトマト、冬瓜、きゅうり、なす、とうもろこしの5つの野菜。

涼野菜で、からだの中からすっきり、元気になれる63のレシピを紹介します。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

7月16日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	10:45 ~ 11:00	こたにがわ学園
17日	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	にこにこクラブ (児童館)
	16:00 ~ 16:30	認定こども園ド・レ・ミ
	16:35 ~ 16:50	あいあい荘 (東町生活館)
23日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	11:00 ~ 11:30	おうるの郷
8月6日	11:00 ~ 11:15	太陽郵便局
	15:40 ~ 15:55	にこにこクラブ (児童館)
7日	16:00 ~ 16:30	認定こども園ド・レ・ミ
	16:35 ~ 16:50	あいあい荘 (東町生活館)
	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
20日	10:45 ~ 11:00	こたにがわ学園
	12:50 ~ 13:20	認定こども園ド・レ・ミ
21日	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	にこにこクラブ (児童館)
	16:00 ~ 16:15	あいあい荘 (東町生活館)

新着ガイド

読んだら忘れない読書術	榎沢 紫苑
50歳からのおしゃれ旅スタイル	中山 庸子
池上彰のこれが「世界のルール」だ!	池上 彰
地図入門	今尾 恵介
水族館で働くことになりました	日高 トモキチ
10歳若返る! 姿勢バイブル	中村 格子
14歳からのケンチク学	五十嵐 太郎
主夫になってはじめてわかった主婦のこと	中村 シュフ
大人ふたりの味わい献立	脇 雅世
香りを楽しむ季節の簡単ハーブブーケ	近藤 洋子
70からはやけっぱち	野際 陽子
ラプラスの魔女	東野 圭吾
誓約	薬丸 岳
リストランテアモーレ	井上 荒野
鬼談	京極 夏彦
恐竜とあそぼう!	黒川 みつひろ
絵本で学ぶイスラームの暮らし	松原 直美

☆イベントカレンダー

- 7月25日(土) 13:30 ~ びっくり箱のおはなし会
- 7月28日(火) 10:30 ~ あかちゃん絵本の読み聞かせ
- ・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
- ・場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆夏休みは図書プラザへお越し下さい

7月25日(土)から8月20日(木)まで『夏休み特別事業』を実施。特別展示や工作教室などを行いますのでお楽しみに! (詳細はまなボード8月号に掲載) また、この期間中には子どもたちの自由研究に役立つ本のコーナーもありますのでご利用ください。なお、夏休み期間中の月曜日(7月27日、8月3日・10日)は開館いたしません。

☆おたのしみ上映会のお知らせ!

8月2日14時から『ふるさと再生日本の昔ばなし』、8月15日13時30分から『劇場版アニメ忍たま乱太郎 忍術学園全員出動の段』を上映します。

会場は、レ・コード館シアターです。ご家族やお友達と一緒に、ご来場ください。



●問い合わせ先

レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777

ふるさとカルタ紹介 30  
ふるさと資料館

開町100年を翌年に控えた昭和55年にオープンした。以来、ふるさと新冠の歴史、自然、民族を調査研究し、後世に伝承することを目的とした施設として親しまれてきた。現在は、各種事業を積極的に展開して歴史文化の発信に努めている。絵にある丸いものは、新冠発電所で使用していた水車羽根を野外展示したものである。

ふるさとの

歴史伝える

資料館



※ふるさとカルタは、新冠町開町130年・町制施行50年記念事業の一環として作製したもので、読み札の題材を「新冠郷土文化研究会」が選定し、そのお題に沿って「新冠俳句の会」が読み札や語句を、「新冠アトリエの会」が絵札を担当して作り上げた町民手作りのカルタです。

# キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、山間部を中心に活動する親子サークル「森で遊ぼう会・はるにれ」を紹介します。

## 【プロフィール】

「森で遊ぼう会・はるにれ」は、地域保育所の廃止により、地域に住む親の繋がりが希薄になってしまうのではないかの思いから、平成24年1月に山間部に住むお母さんたちが中心となり立ち上げた子育てサークルで、現在は、町内のほか、新ひだか町や札幌市などから、28組の会員が集まっています。

活動の中で大事にしていることは、「親子が一緒になり自然の中で遊ぶ」「親同士が交流し情報交換をする」ことで、具体的には、若園の松本さん宅の裏山の手作り遊具で遊んだり、ツリークライミングやサッカーをしたり、夏には川遊びをすることもあります。また、他にも、田植えや収穫体験、登山などの地域行事にも積極的に参加しています。

会では、子どもたちが思い思いに遊ぶことを尊重し、親はそこに一緒に参加しながら、子どもたちをサポートするように心がけています。子どもたちが自然の中で目一杯遊ぶことで怪我などの心配もありますが、大人が互いに協力して子どもたちを見守り、このできたばかりの「親と子の体験と交流の場」が今後も続いていけるよう、協力して活動を続けていきたいと思ひます。



## 【活動内容】

例会：不定期で月に一度、主に週末に活動。  
場所：町内の山間部で開催。  
会費：1回1家族100円(事業内容により変更有)

## 【会員の募集】

活動の趣旨にご理解いただける方であれば、誰でも入会いただけます。主な対象は、幼児から小学生までですが、現在は、0歳のお子さんとも一緒に活動しています。会では、傷害保険などには加入しておりませんので、必要に応じて各自で対応していただいております。

お問い合わせは、役場企画課まで。代表者の連絡先をお伝えいたします。☎0146・47・2498

## 小竹町長の動静：6月分

- 1日、長寿祝金贈呈 ● 2日、ホッカイドウ競馬振興株主総会(日高町) ● 6日、朝日小学校創立100周年記念大運動会 ● 7日、日高中部消防技能訓練大会(新ひだか町) ● 8日、北海道町村会正副会長会(東京都、～10日) ● 9日、中央実行運動 ● 10日、JR日高線の早期全線復旧に関する緊急要望 ● 11日、まち・ひと・しごと創生総合戦略策定本部会議 ● 12日、北海道創生協議会(札幌市) ● 16日、第2回定例会(～22日) ● 23日、北海道土地改良事業団連合会農業農村整備推進委員会(札幌市) ● 26日、北海道軽種馬振興公社通常総会(日高町) ● 29日、日高軽種馬振興対策推進協議会総会、日高総合開発期成会定期総会(浦河町) ● 30日、日高漁協協働組合通常総代会(新ひだか町)

## 人のうごき

(平成27年6月末現在)

人口	5,751人	(前月比	+12人)
男	2,792人	(前月比	+13人)
女	2,959人	(前月比	-1人)
世帯	2,727世帯	(前月比	+7世帯)